

X 環境教育

(1) 蒲郡市なんでも出前講座

市では、「蒲郡市なんでも出前講座」を平成13年4月1日からスタートしました。この制度は、市が行っている仕事の中で、市民の皆さんの聞きたい内容を講座メニューから選んでいただき、市の職員が講師となり皆さんの所に出向き、お話するシステムです。

環境清掃課の講座には、「ゼロカーボンシティを目指す取組『みんなでやろう！簡単省エネ法』」、「とりもどそう！きれいな三河湾」、「実践！ごみ出しマナー教室」、「遊んで学ぼう！リサイクル」、「無理せずできる！ごみ減量のコツ」、「猫と幸せに暮らせるまちを目指して～地域猫活動とは～」などを用意しております。



(2) 里山自然観察会

里山の動植物と触れ合い、自然の良さを体験する学習の場を提供するため、市では平成15年度より自然観察会を実施しています。令和6年度は天候にも恵まれ、総勢30名の親子が参加し動植物との触れ合いを楽しみました。

場所：さがらの森（蒲郡市相楽町）

講師：NPO 法人東三河自然観察会 天野 保幸 氏



(3) 森と海の環境講演会

市内の小学生に、森の生態系が川や海（三河湾）の生態系に影響を及ぼしていることを学んでもらうため、平成19年度より、毎年度1小学校を対象に森と海の環境講演会を実施しています。令和6年度は、三谷東小学校にて3年生以上を対象に開催し、181名の児童が参加しました。

講師：アウトドアタレント 鉄崎 幹人 氏



(4) 「こどもエコクラブ」支援事業

持続可能な社会をつくるためには、21世紀を担う子どもたちが将来にわたり、環境を大切にす意識を持ち、環境にやさしい暮らし方を実践していくことが必要です。

環境庁は平成7年6月に「こどもエコクラブ」事業を提唱し、子どもたちの地域の中での主体的な環境学習や実践活動を支援しています。

「こどもエコクラブ」とは、3才から高校生までなら誰でも参加でき、身近な環境について一緒に考えたり、行動するクラブです。令和6年度（令和7年3月末現在）には、全国で2,385クラブ、97,955人が登録しており、各地でユニークな活動が繰り広げられています。